

機械で道路除草 実証実験を行いました

問 建設課土木管理係 TEL 0240(34)0243

ラジコン型



除草作業を効率化し道路および河川の適正管理につなげるため、6月20日(木)、21日(金)、請戸川河川敷および県道落合浪江線の2か所で除草機械の実証実験を行いました。来年度に町内各地で本格導入を始める予定です。

町では震災後、深刻な人手不足と作業員の高齢化が進み、道路および河川の除草が不十分な状況です。省力化によって人手不足を解消するため、今回、県と合同で初めて実証しました。

実証した機械はラジコン型1種、バックホウ型4種、人力型2種の7種類です。それぞれ河川敷と道路に分けて除草し、作業時間などを計測しました。

人力型



バックホウ型



浪江町最高デジタル責任者補佐官を委嘱しました

問 企画財政課情報統計係 TEL 0240(34)0241



吉田町長(左)、三和さん(中央)、山本副町長(右)

7月2日(火)、浪江町役場においてソフトバンク株式会社社員の三和真吾さんに浪江町最高デジタル責任者補佐官(以下『CDO補佐官』)として委嘱状が交付されました。

浪江町は、これからデジタルトランスフォーメーション(以下『DX』)の推進を通じて町民の利便性の向上や業務の効率化を図るためにDX推進計画の策定を始めます。三和さんは、同計画の策定にあたり専門的な知識を活用してDX推進事業の立案や実施などへの助言を行っていきます。

CDO補佐官への就任にあたり、三和さんは、「町民に幸せを届けられるように、貢献していけたらと思っています。」と述べました。

東京大学の学生に講義しました

問 市街地整備課F-REI立地室 TEL 0240 (23) 6927



東京大学の学生に講義する成井副町長

6月17日(月)、東京大学において、成井祥副町長と、「浜通り地域デザインセンターなみえ」が学生に講義を行いました。

講義は2部構成で行われました。最初に成井副町長が「浪江町の東日本大震災と東京電力福島第1原発事故からの復興への取組」と題し講義しました。続いて、「浜通り地域デザインセンターなみえ」による講義も行われました。

参加者からは、「浪江町内で研究活動を行いたい」といった意見が出るなど、学生の浪江町に対する期待感も感じられました。

浜通り地域デザインセンターなみえとは？

問 浜通り地域デザインセンターなみえ TEL 0240 (23) 5345

通称「浜セン」。浪江駅東口にあるコミュニティスペースです。東京大学、日産自動車、NEXCO東日本の3者が共同で運営し、人々の交流を通じて浜通りの地域デザインの支援に取り組むために活動しています。お気軽にお立ち寄りください！



「浜セン」で活動する様子



「浜セン」の外観



ここからは広告です。

「浜通り復興リビングラボ」シンポジウムが開催されました

問 市街地整備課F-REI立地室 TEL 0240 (23) 6927

6月19日(水)、秋桜アリーナ（浪江町）で復興庁主催 第3回「浜通り復興リビングラボ」シンポジウムが開催され、浜通りの生活環境の課題について有識者らが議論しました。

「浜通り復興リビングラボ」は、浜通り地域などの生活環境向上を目指し令和5年度から始まった復興庁主導の事業です。民間企業の知見を取り入れながら実証事業に取り組むとし、浪江町では町内の道路管理や災害情報の共有などの課題解決に向け3件の実証事業を行っています。

この日のシンポジウムには約220人が参加しました。自治体、企業の代表者が復興リビングラボの方向性を議論する「ハイレベル・セッション」や、女性から見た浜通り地域などの生活課題を報告するなどし、シンポジウムは幕を閉じました。



シンポジウムの会場

第1回セミナー「F-REIのことを知ろう!!」を開催しました

問 市街地整備課F-REI立地室 TEL 0240 (23) 6927



セミナー会場

6月30日(日)、浪江町役場において福島国際研究教育機構（略称：F-REI）について学ぶ第1回セミナー「F-REIのことを知ろう!!」を開催しました。

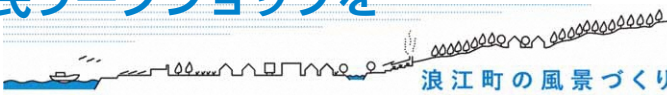
当日は、23人の町民の皆さんが参加し、F-REI経営企画課長の寺山猛夫さんが「F-REIの事業」を説明しました。

参加者からは「F-REIがこれまでやってきたこと、これから目指す姿を知ることができた。」「今後もF-REIの情報を知ることができるセミナーを開催して欲しい」などの意見がでました。

今後もF-REIに関するセミナーを開催しますのでご参加ください。

第1回浪江町景観づくり住民ワークショップを開催しました！

問 市街地整備課計画係 TEL 0240 (34) 0227



6月2日(日)、浪江町役場において、これからの浪江町の景観づくりについて住民の皆さんの意見を聞く住民ワークショップを開催しました。3班に分かれ、浪江の大切な景観、好きな景色を地図や写真で選びながら話しあいました。選んだ場所を表現するキャッチフレーズも考えました。

町では今回いただいた意見を参考にしながら、景観計画を検討していきます。

ワークショップの詳細な結果は町ホームページをご確認ください。



町ホームページ



ワークショップの様子

「社会教育委員」に6人を委嘱しました
— みんなで楽しく公民館事業に参加しよう —

☎生涯学習課社会教育係 ☎0240(23)5601

町では、帰還住民の皆さんが交流を深めて心の復興につながるよう、2023年9月から「公民館事業」として体験教室などを開いています。ダンスやストレッチ、乗馬、ヨガなど内容は様々です。

内容のさらなる充実に向け、6月6日(木)、新たに6人を「社会教育委員」に委嘱しました。公民館事業などへの助言や、社会教育に関する諸計画の立案や研究調査を担っていただきます。(任期は令和8年4月30日まで)

なお、今月の公民館事業は25ページに掲載しています。ぜひご参加ください。



後列左から 長岡生涯学習課長、佐藤秀三委員、馬場隆一委員、青田亮一委員(枠内)
前列左から 畠山みつ子委員、岡洋子委員、笠井淳一教育長、八島妃彩委員

ありがとうございました

企業版ふるさと納税



●三洋工業株式会社 様(本社：大熊町)より、企業版ふるさと納税制度を活用した寄付をいただき、「子ども達の明るい声が聞こえるまちづくり事業」に活用させていただきました。

☎企画財政課企画調整係 ☎0240(34)0240

町では、企業版ふるさと納税制度を活用し、地方創生のまちづくりに取り組んでいます。



地方創生応援税制
(企業版ふるさと納税)

●浪江少年野球教室(代表 長野剛さん)から、寄付金をいただきました。なみえ創成小・中学校の教育振興に活用させていただきます。

☎教育総務課学校教育係 ☎0240(34)5710



ここからは広告です。

農業委員と農地利用最適化推進委員を任命しました

☎農業委員会事務局(農林水産課内) ☎0240(23)5706

農業委員会委員の任期満了に伴い、新たな農業委員と農地利用最適化推進委員が任命されました。任期は令和6年7月8日から令和9年7月7日です。

農業委員【12人】

◎会長 ○会長職務代理者

○鈴木 敬二郎 高野 順
松田 孝司 加藤 修
岡 高志 川島 優
◎菅野 富美恵 柴野 正男
中野 弘寿 武藤 栄治
小澤 英之 三瓶 徳久

〈敬称略・議席順〉



農地利用最適化推進委員【19人】

畠山 行男(浪江地区)
佐川 洋一(浪江地区)
緒形 亘(浪江地区)
鎌田 光男(幾世橋地区)
廣内 忍(幾世橋地区)
安部 正之(幾世橋地区)
木幡 裕秋(幾世橋地区)
荒川 勝己(請戸地区)
脇坂 薫(請戸地区)
遠藤 定郎(大堀地区)
山田 勝広(大堀地区)
半谷 祥一(大堀地区)
藤田 一宏(苅野地区)
高野 諭吉(苅野地区)



吉田 あや子(苅野地区) 木幡 一郎(津島地区)
松本 善郎(苅野地区) 三瓶 禎信(津島地区)
今野 勝彦(津島地区)
〈敬称略・地区順〉

新しい会長と
会長職務代理者が
決まりました

7月8日(月)に開催された臨時総会において、会長と会長職務代理者の選出が行われ、浪江町では初となる女性会長が誕生しました。



会長
菅野 富美恵



会長職務代理者
鈴木 敬二郎